

愛・地球 リレーシンポジウム2025

Aichikyū Relay Symposium 2025, The 20th Anniversary of The 2005 World Exposition, Aichi, Japan

サステナブルな未来をおもう

Think About The Sustainable Future

第1回シンポジウム(全3回) 2025年 **4月19日(土)** 13時-16時

会場: 愛・地球博記念公園地球市民交流センター体験学習室(愛知県長久手市茨ケ廻間乙1533-1)

開催概要

第1回シンポジウム テーマ「懐う(おもう):愛・地球博のレガシーとは何か?」

愛・地球博がめざした持続可能な社会の創造をテーマに、過去(懐う)・現在(想う)・未来(念う)の3つの時代を見つめ、3回のリレー形式でシンポジウムを開催します。愛・地球博の理念とは何か、また、愛・地球博の理念はどのように継承されてレガシーになったのかを問います。20年前に開催された愛・地球博を「懐い(おもい)」、振り返ることで「自然の叡智」と「地球大交流」のテーマのもとに生まれた出会いや経験が、どのような形で今日の社会に根付いたか、愛・地球博関係者と共に考えます。

プログラム

1 基調講演 「愛・地球博がめざしたもの」 講師: 中村 利雄

元2005年日本国際博覧会協会事務総長



中村 利雄

2 愛・地球活動のポスター発表

愛・地球博が「自然の叡智」のテーマのもとでめざした持続可能な社会の実現に向けて取り組む諸活動の発表セッション

3 パネルディスカッション

テーマ: 「愛・地球博の理念は生きているか?」

パネリスト:

- | | |
|-------|-------------------------|
| 吉澤 卓 | 100人の本屋さん店主、大東文化大学非常勤講師 |
| 大棟 耕介 | NPO法人日本ホスピタル・クラウン協会理事長 |
| 森 理恵子 | CBCラジオディレクター(テラ・プロジェクト) |
| 信時 正人 | 和歌山市特別顧問、神戸SDGsユニット長 |
| 佐藤 有美 | 長久手市長 |

ナビゲーター:

- | | |
|-------|-----------------------|
| 古澤 礼太 | 中部大学 国際ESD・SDGsセンター教授 |
| 加藤 愛 | フリーアナウンサー |



吉澤 卓



大棟 耕介



森 理恵子



信時 正人



佐藤 有美



古澤 礼太



加藤 愛

ユース・アンバサダー紹介 終了後 交流会(参加無料)

※登壇者やポスター発表団体などの詳細は裏面参照

参加申込み 募集人数:100名(申込先着順)

募集締め切り: 4月15日(火)

右記の二次元コードよりお申し込みください。
お問合わせ: office@aichikyū.jp.org

※プログラム・登壇者は予告なく変更する可能性があります。



第2回・第3回シンポジウムの予定

第2回シンポジウム 8月11日(月・祝)

第2回シンポジウムでは、現代に注目。「想う:SDGs時代の愛・地球とは?」をテーマに現代社会の課題と愛・地球博の理念とのつながりを考えます!

第3回シンポジウム 9月13日(土)

第3回シンポジウムでは、未来に注目。「念う:未来に向けた私たちの約束」をテーマに世界6カ国の若者が20年後の社会づくりに向けて議論します!

主催: 愛知万博20周年記念事業実行委員会

協力: 中部ESD拠点協議会(国連大学認定RCE Chubu)、中部圏SDGs広域プラットフォーム、
一般財団法人地球産業文化研究所(GISPRI)、環境省中部環境パートナーシップオフィス、
愛知学長懇話会SDGs企画委員会、NPO法人 愛・地球博ボランティアセンター





【登壇者・ポスター発表団体紹介】

基調講演

中村 利雄 元2005年日本国際博覧会協会事務総長、イベント学会（会長）、公益財団法人全国中小企業振興機関協会（会長）

愛知県名古屋市出身。愛知県立瑞陵高等学校を経て、1970年に名古屋大学法学部法律学科卒業、同年通商産業省入省。1998年大臣官房総務審議官（現 総括審議官）、1999年貿易局長、2000年中小企業庁長官就任。2003年10月2005年日本国際博覧会協会事務総長就任、清算終了に伴い退任。2007年10月、日本・東京商工会議所専務理事就任、2015年11月退任、現在同顧問。2016年3月公益財団法人全国中小企業振興機関協会会長。2018年春の叙勲で瑞宝重光章受章。2019年6月イベント学会会長就任。この他にJACEイベントアワード選考委員長、世博会博物館（上海）理事、上海万博やアстана万博等でBIE褒賞の審査委員を務めている。著書に『愛・地球博回顧録』等がある。

パネルディスカッション

吉澤 卓 100人の本屋さん店主、大東文化大学非常勤講師

100人の本屋さん店主・コミュニティデザインプロデューサー・大東文化大学社会学部非常勤講師・特定非営利活動法人協力アカデミー理事。現在は、集合住宅のコミュニティ形成に関する企画運営や棚貸し書店「100人の本屋さん」を核とする交流・コワーキングスペースを運営中。

森 理恵子 CBCラジオディレクター（テラ・プロジェクト）

東京女子大卒、東海ラジオ入社。退社後、制作会社テラ・プロジェクトを設立、CBCラジオ専属スタッフに。『賛の森』（放送文化基金賞最優秀）をはじめ、獣害・環境・子供貧困・福祉・医療等の主題作品で、日本民間放送連盟賞最優秀、準グランプリ、文化庁芸術祭大賞、ギャラクシー賞大賞受賞。（2015年～2022年）

佐藤 有美 長久手市長

2024年9月愛知県初の女性首長として長久手市長に就任。南山大学文学部卒業後、損害保険会社に勤務。愛知万博で瀬戸日本館のアテンダントを務め、長久手・瀬戸両会場のほぼすべてのパビリオンを見学。2011年長久手町議会議員選挙（当時）に初当選後、市議会議員を4期務め、市長となる。日本一平均年齢の若いまち長久手市で日々奮闘中。

活動発表（ポスター）

環境

- NPO法人 海上の森の会（高山 康博）
- NPO法人 もりの学舎自然学校（水谷 央）
- NPO法人 藤前干潟を守る会（亀井 浩次）

社会

- NPO法人 愛・地球博ボランティアセンター（渡邊 文人）
- あいち山車まつり日本一協議会（溝口 正成、他）
- 一般社団法人 AMA AFRICA（岩田 英樹、他）

経済

- 認定非営利活動法人 知多から世界へ（藤井 敏夫）
- 一般社団法人 持続可能なモノづくり・人づくり支援協会〔略称ESD21〕（吉田 信人）
- 株式会社 テクノ中部（遠藤 悦弘、他）

大棟 耕介 NPO法人日本ホスピタル・クラウン協会理事長

愛知県阿久比町出身。筑波大学出身。名古屋鉄道鉄道会社に6年勤務後道化師に転身。2008年、WCAコンペティション金メダル。2021年クラウン・オブ・ザ・イヤー受賞。著書はドラマ化。サーカスで全国巡業をする傍ら、闘病中の子どもたちにパフォーマンスをするホスピタル・クラウンを行う。

信時 正人 和歌山市特別顧問、神戸SDGsユニット長

東京大学都市工学科卒業後、三菱商事株式会社を経て、（財）2005年日本国際博覧会協会（政府出展事業企画・催事室長等）、東京大学大学院特任教授、横浜市入庁（都市経営局理事、温暖化対策統括本部長等）。和歌山市特別顧問、東京大学まちづくり大学院非常勤講師、神戸大学客員教授（一社）UDCイニシアチブ理事、他

ナビゲーター

古澤 礼太 中部大学 国際ESD・SDGsセンター 教授

名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。2007年より中部大学の研究員、准教授を経て、2025年4月より国際ESD・SDGsセンター長。

加藤 愛 フリーアナウンサー

中京大学法学部卒業後、石川テレビ放送からCBCテレビに移籍、『サンデードラゴンズ』第13代アシスタント。2024年10月よりフリーアナウンサー。

ユース・アンバサダー

世界6カ国の若者が、愛・地球博の理念を学び、第3回シンポジウム（9月13日開催予定）で未来に向けた共同メッセージを発表します。第1回シンポジウムでは、プログラムの最後に本シンポジウムのユース・アンバサダーの皆さんを紹介します。

インドネシア アジア大陸代表

- フラディ パエ（ボンビー）
Flady Pae (Bomby)

アメリカ合衆国 アメリカ大陸代表

- リウ カイケイ
Liu Haihui

オーストリア ヨーロッパ大陸代表

- リードル リサ マリア
RIEDL Lisa-Maria

オーストラリア オーストラリア大陸代表

- ヒース テイラー
Taylor Heath

ガーナ アフリカ大陸代表

- ディク デリアントニー
DIKU-DERY Anthony

日本

- 島田 幸弥
Yukiya Shimada

**モリコロパークで
会いましょう！**

